

農薬登録情報（使用制限のかかるもの）

以下の農薬は、平成21年6月24日に使用制限となる登録の変更が予定されておりますので、関係機関等へ周知をお願いいたします。

登録番号	農薬名（商品名）	農薬の種類名	製造者名
第15185号	パナプレート	DDVPくん蒸剤	国際衛生株式会社

■変更内容及び変更理由

【変更内容（今回の使用制限変更にかかるとなる部分のみ）】

作物名の「なす（施設栽培）」、「ピーマン（施設栽培）」、「花き」、「さざんか・つばき」、「さつき・つつじ」、「さくら」を削除する。

【適用表（今回の使用制限変更にかかるとなる部分のみ）】

【変更前】

作物名	適用場所	適用病虫害名	使用量	くん蒸時間	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	DDVPを含む農薬の総使用回数	
米 麦類	倉庫	コゾウ、 ガシクイ、 コヌストモキ等の 甲虫類	120g板1枚/20m ³ (1m ³ 当り板重量6g)	72時間 以上	保管中	4回 以内	庫内の壁際及び 拵（ハイ）の周 辺に2mの高さ に吊しておく。 間隔は3m位と する。	4回以内	
		ノシロカガ、 バクガ等の蛾類	120g板1枚/40m ³ (1m ³ 当り板重量3g)						
豆類		マゾウムシ類	120g板1枚/20m ³ (1m ³ 当り板重量6g)			3回 以内			
		ノシロカガ等 の蛾類	120g板1枚/40m ³ (1m ³ 当り板重量3g)						
葉たばこ		タバコシバムシ、 カツオブシムシ等の 甲虫類	120g板1枚/20m ³ (1m ³ 当り板重量6g)		—	—			—
		チャマダラメイガ等の 蛾類	120g板1枚/40m ³ (1m ³ 当り板重量3g)		—	—			—
なす (施設栽培) ピーマン (施設栽培)	温室 ビニールハウ ス	アブラムシ類 ニセミダリ	120g板1枚/30~60m ³ (1m ³ 当り 板重量2~4g)	—	収穫3日 前まで	3回以内	温室又は ビニールハウス内の 中央通路 又は 周辺部に 直接作物に 触れない ように 吊るしておく。	3回以内	
花き		—	—	—	—	—			

作物名	適用病害虫名	使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	DDVPを含む農薬の総使用回数
さざんか つばき	チャドクガ	単木 樹高が 2mを超える場合は 1本当り 120g 板 1枚	4月～9月	-	樹冠の中央部へ 吊るす	-
		単木 樹高が 2m以下の場合は 1 本当り 60 板 1枚				
		列状植え 樹高が 2mを超える場 合は 1m又は 2m当り 120g 板 1 枚				
		列状植え 樹高が 2m以下の場合 は 1m又は 2m当り 60g 板 1枚				
さつき つばきつづ じ	ツツゲンハイ	単木 樹高が 2mを超える場合は 1本当り 120g 板 1枚	5月～9月	-	樹冠の中央部へ 吊るす	-
		単木 樹高が 2m以下の場合は 1 本当り 60 板 1枚				
		列状植え 樹高が 2mを超える場 合は 1m又は 2m当り 120g 板 1 枚				
		列状植え 樹高が 2m以下の場合 は 1m又は 2m当り 60g 板 1枚				
さくら	モンロシヤホコ	単木 樹高が 2mを超える場合は 1本当り 120g 板 1枚	8月～9月	-	(1)幼虫(群生)の 発生している部 位から 1m以内 に吊るす。 (2) 幼虫(群生) の分散している 時は適宜移す。	-
		単木 樹高が 2m以下の場合は 1 本当り 60 板 1枚				

【変更後】

作物名	適用場所	適用病害虫名	使用量	くん蒸時間	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	DDVPを含む農薬の総使用回数	
米 麦類	倉庫	コゾリ、 カクシキ、 コクストモトキ等の 甲虫類	120g 板 1枚/20m ³ (1m ³ 当り板重量 6g)	72時間 以上	-	4回 以内	庫内の壁際及び 拵(ハイ)の周 辺に 2mの高さ に吊しておく。	4回以内	
		シロカガ、 バクガ等の蛾類	120g 板 1枚/40m ³ (1m ³ 当り板重量 3g)						
豆類		マダリムシ類	120g 板 1枚/20m ³ (1m ³ 当り板重量 6g)						3回 以内
		シロカガ等 の蛾類	120g 板 1枚/40m ³ (1m ³ 当り板重量 3g)						
葉たばこ	カバコシムシ、 カツオシムシ等の 甲虫類	120g 板 1枚/20m ³ (1m ³ 当り板重量 6g)	-	-	-	-			
	チャマダラメイガ等の 蛾類	120g 板 1枚/40m ³ (1m ³ 当り板重量 3g)							

平成21年6月19日

農薬登録情報(使用制限のかかるもの)

以下の農薬は、平成21年7月22日に使用制限となる登録の変更が予定されておりますので、関係機関等へ周知をお願いいたします。

【登録変更となる薬剤】

登録番号	農薬名(商品名)	農薬の種類名	製造者名
第 19112 号	モスピラン水溶剤	アセタミプリド水溶剤	日本曹達株式会社
第 19113 号	日農モスピラン水溶剤	アセタミプリド水溶剤	日本農薬株式会社

■ 変更内容及び変更理由

【変更内容】

作物名「ほうれんそう」の使用時期を「収穫 3 日前まで」から「収穫 14 日前まで」に変更する。

【適用表】

【変更前】

作物名	適用病害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	アセタミプリドを含む農薬の総使用回数
ほうれんそう	アブラムシ類	8000 倍	100～300L/10a	収穫 3 日前まで	2 回以内	散布	2 回以内

【変更後】

下線部が変更箇所

作物名	適用病害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	アセタミプリドを含む農薬の総使用回数
ほうれんそう	アブラムシ類	8000 倍	100～300L/10a	<u>収穫 14 日前まで</u>	2 回以内	散布	2 回以内

【変更理由】

登録維持に必要な追加の資料整備に経費と時間を要するため。

平成21年6月5日

農薬登録情報（使用制限のかかるもの）

以下の農薬は、平成21年7月8日に使用制限となる登録の変更が予定されておりますので、関係機関等へ周知をお願いいたします。

登録番号	農薬名（商品名）	農薬の種類名	製造者名
第15680号	アプロードゾル	ブプロフェジン水和剤	日本農薬（株）

■変更内容及び変更理由

【 変更内容（今回の使用制限変更にかかると部分のみ） 】

作物名「稲」使用液量：3L/10a、使用時期：収穫7日前まで、使用方法：空中散布の希釈倍数を「40～60倍」から「60倍」に変更する。

【 適用表（今回の使用制限変更にかかると部分のみ ※下線部が該当） 】

【 変更前 】

作物名	適用病害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	プロフェジンを含む農薬の総使用回数
稲	ツマグロヨコバイ幼虫 ウンカ類幼虫	16倍	0.8L/10a	収穫7日前まで	1回	無人ヘリコプターによる散布	4回以内 （耕起前の空中散布は2回以内、 耕起後の空中散布及び無人ヘリ散布は合計1回以内、 小包装投入は1回以内）
		<u>40～60倍</u>	3L/10a				
	16倍	0.8L/10a	水田耕起前	2回以内	空中散布		
	60倍	3L/10a					

【 変更後 】

作物名	適用病害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	ガフエシを含む農薬の総使用回数
稲	ツマグロヨコバイ幼虫 ウンカ類幼虫	16倍	0.8L/10a	収穫7日前まで	4回以内	無人ヘリコプターによる散布	4回以内 (小包装投入は1回以内)
		60倍	3L/10a			空中散布	
	16倍	0.8L/10a	水田耕起前				
	60倍	3L/10a					

【 変更理由 】

登録維持に必要な資料整備に経費と時間を要するため。

平成21年7月3日

農薬登録情報（使用制限のかかるもの）

以下の農薬は、平成21年8月5日に使用制限となる登録の変更が予定されておりますので、関係機関等へ周知をお願いいたします。

登録番号	農薬名（商品名）	農薬の種類名	製造者名
第20184号	エコパートフロアブル	ピラフルフェンエチル水和剤	日本農薬（株）

■変更内容及び変更理由

【 変更内容（今回の使用制限変更にかかるとの部分のみ） 】

作物名「日本芝（こうらいしば）」及び「西洋芝（ペントグラス）」を削除する。

【 適用表（今回の使用制限変更にかかるとの部分のみ） 】

【 変更前 】

作物名	適用 雑草名	使用時期	使用量		本剤の 使用回数	使用 方法	適用 地帯	ピラフルフェン を含む 農薬の総 使用回数
			薬量	希釈 水量				
日本芝 (こうらいしば)	畑地 一年生	芝休眠期 (雑草生育初期)	150~200mL /10a	100~200 L/10a	1回	雑草 茎葉 散布	全域	1回
西洋芝 (ペントグラス)	広葉 雑草	秋期芝生育期 (雑草生育初期)	100~ 150ml/10a					

【 変更後 】

作物名「日本芝（こうらいしば）」及び「西洋芝（ペントグラス）」を削除する。

【 変更理由 】

他剤との販路整理のため。

平成21年7月3日

農薬登録情報（使用制限のかかるもの）

以下の農薬は、平成21年8月5日に使用制限となる登録の変更が予定されておりますので、関係機関等へ周知をお願いいたします。

登録番号	農薬名（商品名）	農薬の種類名	製造者名
第16823号	ダコニール1000	TPN水和剤	(株)エス・ディー・エスハイテック
第16824号	クミアイダコニール1000	TPN水和剤	クマイ化学工業(株)
第16825号	武田ダコニール1000	TPN水和剤	住友化学(株)
第21759号	STダコニール1000	TPN水和剤	住友化学(株)

■変更内容及び変更理由

【変更内容（今回の使用制限変更にかかると部分のみ）】

作物名「なばな」の使用時期「収穫21日前まで」を「出蕾前 但し、収穫21日前まで」に変更する。

【適用表（今回の使用制限変更にかかると部分のみ）】

【変更前】

作物名	適用病害虫名	希釈倍数	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	TPNを含む農薬の総使用回数
なばな	白さび病、べと病、 白斑病、黒斑病	1000倍	収穫21日前まで	3回以内	散布	3回以内

【変更後】

作物名	適用病害虫名	希釈倍数	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	TPNを含む農薬の総使用回数
なばな	白さび病、べと病、 白斑病、黒斑病	1000倍	出蕾前 但し、収穫21日前 まで	3回以内	散布	3回以内

【変更理由】

使用時期をより明確にするため。

平成21年7月17日

農薬登録情報（使用制限のかかるもの）

以下の農薬は、平成21年8月19日に使用制限となる登録の変更が予定されておりますので、関係機関等へ周知をお願いいたします。

登録番号	農薬名（商品名）	農薬の種類名	製造者名
第12989号	T-7. 5バイセフト乳剤50	MPP乳剤	井筒屋化学産業株式会社

■変更内容及び変更理由

【 変更内容（今回の使用制限変更にかかると部分のみ） 】

農薬登録申請書 第7項 適用病害虫の範囲及び使用方法

- (1) 作物名「桑」の希釈倍数「200～300倍」を「300倍」に変更する
- (2) 作物名「桑」の使用液量「-」を「300L/10a」に変更する
- (3) 作物名「まつ（生立木）」の希釈倍数「100～200倍」を「200倍」に変更する
- (4) 作物名「桑」、「すぎ（伐倒木）」、「まつ（生立木）」の「本剤の使用回数」及び「MPPを含む農薬の総使用回数」をそれぞれ「-」から「2回以内」に変更する

【 適用表（今回の使用制限変更にかかると部分のみ） 】

【 変更前 】

作物名	適用病害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	MPPを含む農薬の総使用回数
桑	カミキリムシ類	200～300倍	-	夏切り直後	-	散布	-
	クワヒメゾウムシ成虫			発芽前及び夏切り直後			
すぎ（伐倒木）	スギザイノタマバエ幼虫	50～80倍	-	-	-	木材の表面積1m ² 当り600mlを全面にむらなく散布する。	-
まつ（生立木）	マツノマダラカミキリ成虫	100～200倍	3L/1本樹高10m	成虫の発生初期	-	散布	-

【 変更後 】

作物名	適用病虫害名	希釈 倍数	使用液量	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	MPP を含 む農薬の 総使用回 数
桑	カミキリムシ類	300 倍	300L/10 a	夏切り直後	2 回 以内	散布	2 回 以内
	クワヒメゾウ ムシ成虫			発芽前及び夏 切り直後			
すぎ (伐倒木)	スギザイノ タマバエ幼虫	50～ 80 倍	—	—		木材の表面 積 1m ² 当り 600ml を全 面にむらな く散布す る。	
まつ (生立木)	マツノマダラ カミキリ成虫	200 倍	3L/1 本 樹高 10m	成虫の発生初 期	散布		

【 変更理由 】

登録維持のための資料整備に経費と時間を要するため。

平成21年7月17日

農薬登録情報（使用制限のかかるもの）

以下の農薬は、平成21年8月19日に使用制限となる登録の変更が予定されておりますので、関係機関等へ周知をお願いいたします。

登録番号	農薬名（商品名）	農薬の種類名	製造者名
第19668号	SDSシトラーノフロアブル	有機銅・TPN水和剤	(株)エス・ディー・エスハイテック
第19669号	シトラーノフロアブル	有機銅・TPN水和剤	アグロカネショウ(株)

■変更内容及び変更理由

【変更内容（今回の使用制限変更にかかるところのみ）】

作物名「西洋なし」の使用時期「収穫21日前まで」を「収穫30日前まで」に変更する。

【適用表（今回の使用制限変更にかかるところのみ）】

【変更前】

作物名	適用病害虫名	希釈倍数	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	有機銅を含む農薬の総使用回数	TPNを含む農薬の総使用回数
西洋なし	輪紋病 ごま色斑点病	1000倍	収穫21日前まで	3回以内	散布	9回以内	3回以内 (休眠期は1回以内)

【変更後】

作物名	適用病害虫名	希釈倍数	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	有機銅を含む農薬の総使用回数	TPNを含む農薬の総使用回数
西洋なし	輪紋病 ごま色斑点病	1000倍	収穫30日前まで	3回以内	散布	9回以内	3回以内 (休眠期は1回以内)

【変更理由】

パスポート顆粒水和剤の適用拡大に伴う適用内容との整合性を図るため、本剤の作物名「西洋なし」の使用時期「収穫21日前まで」を「収穫30日前まで」とする。

平成21年7月17日

農薬登録情報（使用制限のかかるもの）

以下の農薬は、平成21年8月19日に使用制限となる登録の変更が予定されておりますので、関係機関等へ周知をお願いいたします。

登録番号	農薬名（商品名）	農薬の種類名	製造者名
第17502号	クマイハ° スポ° トフロアブル	TPN水和剤	クマイ化学工業(株)
第21910号	STハ° スポ° トフロアブル	TPN水和剤	住友化学(株)

■変更内容及び変更理由

【 変更内容（今回の使用制限変更にかかるとの部分のみ）】

作物名「西洋なし」の使用時期「収穫21日前まで」を「収穫30日前まで」に変更する。

【 適用表（今回の使用制限変更にかかるとの部分のみ）】

【 変更前】

作物名	適用病害虫名	希釈倍数	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	TPNを含む農薬の総使用回数
西洋なし	ごま色斑点病	1000倍	収穫21日前まで	3回以内	散布	3回以内 (休眠期は1回以内)

【 変更後】

作物名	適用病害虫名	希釈倍数	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	TPNを含む農薬の総使用回数
西洋なし	ごま色斑点病	1000倍	収穫30日前まで	3回以内	散布	3回以内 (休眠期は1回以内)

【 変更理由】

パスポート顆粒水和剤の適用拡大に伴う適用内容との整合性を図るため、本剤の作物名「西洋なし」の使用時期「収穫21日前まで」を「収穫30日前まで」とする。

平成21年7月31日

農薬登録情報（使用制限のかかるもの）

以下の農薬は、平成21年9月2日に使用制限となる登録の変更が予定されておりますので、関係機関等へ周知をお願いいたします。

登録番号	農薬名（商品名）	農薬の種類名	製造者名
第16728号	シクロサールU粒剤2	シクロプロトリン粒剤	日本化薬株式会社
第16729号	三共シクロサールU粒剤2	シクロプロトリン粒剤	三井化学アグロ株式会社
第19473号	ヤシマシクロサールU粒剤2	シクロプロトリン粒剤	協友アグリ株式会社

■変更内容及び変更理由

【 変更内容（今回の使用制限変更にかかるとなる部分のみ） 】

作物名「稲」の本剤の使用回数及びシクロプロトリンを含む農薬の総使用回数を「4回以内」から「2回以内」に変更する。

【 適用表（今回の使用制限変更にかかるとなる部分のみ） 】

【 変更前 】

作物名	適用病害虫名	使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	シクロプロトリンを含む農薬の総使用回数
稲	イネミズゾウムシ イネドロオイムシ イネゾウムシ イナゴ類	1.5～2kg/10a	収穫60日前まで	4回以内	散布	4回以内

【 変更後 】

作物名	適用病害虫名	使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	シクロプロトリンを含む農薬の総使用回数
稲	イネミズゾウムシ イネドロオイムシ イネゾウムシ イナゴ類	1.5～2kg/10a	収穫60日前まで	<u>2回以内</u>	散布	<u>2回以内</u>

【 変更理由 】

使用実態の使用回数に整合させるため。

平成21年7月31日

農薬登録情報（使用制限のかかるもの）

以下の農薬は、平成21年9月2日に使用制限となる登録の変更が予定されておりますので、関係機関等へ周知をお願いいたします。

登録番号	農薬名（商品名）	農薬の種類名	製造者名
第18792号	シクロパック粒剤	シクロプロトリン粒剤	日本化薬株式会社

■変更内容及び変更理由

【 変更内容（今回の使用制限変更にかかるとの部分のみ） 】

作物名「稲」の本剤の使用回数及びシクロプロトリンを含む農薬の総使用回数を「4回以内」から「2回以内」に変更する。

【 適用表（今回の使用制限変更にかかるとの部分のみ） 】

【 変更前 】

作物名	適用病害虫名	使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	シクロプロトリンを含む農薬の総使用回数
稲	イネミズゾウムシ イネドロオイムシ イネゾウムシ イナゴ類	小包装（パック） 10個（600g）/10a	収穫60 日前まで	4回以内	水田に小包装 （パック）のまま 投げ入れる。	4回以内

【 変更後 】

作物名	適用病害虫名	使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	シクロプロトリンを含む農薬の総使用回数
稲	イネミズゾウムシ イネドロオイムシ イネゾウムシ イナゴ類	小包装（パック） 10個（600g）/10a	収穫60 日前まで	<u>2回以内</u>	水田に小包装 （パック）のまま 投げ入れる。	<u>2回以内</u>

【 変更理由 】

使用実態の使用回数に整合させるため。

平成21年8月14日

農薬登録情報（使用制限のかかるもの）

以下の農薬は、平成21年9月16日に使用制限となる登録の変更が予定されておりますので、関係機関等へ周知をお願いいたします。

登録番号	農薬名（商品名）	農薬の種類名	製造者名
第14625号	カスミンボルドー	カスガマイシン・銅水和剤	北興化学工業(株)
第15744号	カップパーシン水和剤	カスガマイシン・銅水和剤	明治製菓(株)

■変更内容及び変更理由

【変更内容（今回の使用制限変更にかかると部分のみ）】

- ・作物名「かんきつ」を「かんきつ(みかんを除く)」と「みかん」とし、使用時期をそれぞれ「収穫45日前まで」と「収穫7日前まで」に変更する。
- ・作物名「茶」の適用病害 輪斑病、赤焼病の希釈倍数「500～1000倍」を「1000倍」に変更する。

【適用表（今回の使用制限変更にかかると部分のみ）】

【変更前】

作物名	適用病害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	カスガマイシンを含む農薬の総使用回数	銅を含む農薬の総使用回数
かんきつ	かいよう病	1000倍	—	収穫7日前まで	5回以内	散布	5回以内	—
茶	輪斑病 赤焼病	500～1000倍		摘採30日前まで	1回		1回	
	新梢枯死症 (輪斑病菌による) 褐色円星病 炭疽病	1000倍						

【変更後】

作物名	適用病害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	カスガマイシンを含む農薬の総使用回数	銅を含む農薬の総使用回数
かんきつ (みかんを除く)	かいよう病	1000倍	—	収穫45日前まで	5回以内	散布	5回以内	—
みかん				収穫7日前まで				
茶	輪斑病 赤焼病 新梢枯死症 (輪斑病菌による) 褐色円星病 炭疽病				摘採30日前まで		1回	

【変更理由】

登録維持のための資料整備に経費がかかるため。

平成 21 年 8 月 14 日

農薬登録情報（使用制限のかかるもの）

以下の農薬は、平成 21 年 9 月 16 日に使用制限となる登録の変更が予定されておりますので、関係機関等へ周知をお願いいたします。

登録番号	農薬名（商品名）	農薬の種類名	製造者名
第14374号	グリーンベイト	メタアルデヒド・NAC粒剤	サンケイ化学(株)
第22221号	野菜ひろばS	メタアルデヒド・NAC粒剤	富士グリーン(株)

■変更内容及び変更理由

【 変更内容（今回の使用制限変更にかかると部分のみ） 】

はくさいの使用時期「収穫 14 日前までを収穫 21 日前まで」に変更。

【 適用表（今回の使用制限変更にかかると部分のみ） 】

【 変更前 】

作物名	適用病害虫名	使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	メタアルデヒドを含む農薬の総使用回数	NACを含む農薬の総使用回数
はくさい	ダンゴムシ コオロギ ナメクジ類 カツムリ類	3～4kg/10a (1㎡当り 3～4g)	収穫 14 日前 まで	3 回以内	本剤を約 30 粒ずつ まとめて、1㎡ 当り 4～5 カ所の 割合で適宜配置 する。	—	3 回以内

【 変更後 】

作物名	適用病害虫名	使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	メタアルデヒドを含む農薬の総使用回数	NACを含む農薬の総使用回数
はくさい	ダンゴムシ コオロギ ナメクジ類 カツムリ類	3～4kg/10a (1㎡当り 3～4g)	収穫 21 日前 まで	3 回以内	本剤を約 30 粒ずつ まとめて、1㎡ 当り 4～5 カ所の 割合で適宜配置 する。	—	3 回以内

【 変更理由 】

登録維持に必要な追加の資料整備に時間と経費を要するため

平成21年8月14日

農薬登録情報（使用制限のかかるもの）

以下の農薬は、平成21年9月16日に使用制限となる登録の変更が予定されておりますので、関係機関等へ周知をお願いいたします。

登録番号	農薬名（商品名）	農薬の種類名	製造者名
第6536号	三共チウラム80	チウラム水和剤	北海三共株式会社

■変更内容及び変更理由

【 変更内容（今回の使用制限変更にかかると部分のみ） 】

作物名「りんご」の適用病害虫名「斑点落葉病」及び「黒星病」を削除する。

【 適用表（今回の使用制限変更にかかると部分のみ） 】

【 変更前 】

作物名	適用病害虫名	希釈倍数又は使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	チラムを含む農薬の総使用回数
りんご	斑点落葉病	600倍	収穫60日前まで	5回以内	散布	5回以内
	黒星病	600～800倍				
	黒点病	1000～1500倍				

【 変更後 】

作物名	適用病害虫名	希釈倍数又は使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	チラムを含む農薬の総使用回数
りんご	黒点病	1000～1500倍	収穫60日前まで	5回以内	散布	5回以内

【 変更理由 】

登録維持に必要な追加の資料整備に経費と時間を要するため。

平成21年8月14日

農薬登録情報（使用制限のかかるもの）

以下の農薬は、平成21年9月16日に使用制限となる登録の変更が予定されておりますので、関係機関等へ周知をお願いいたします。

登録番号	農薬名（商品名）	農薬の種類名	製造者名
第18184号	ローヌ・ブーランデナポ5%エイト	NAC粒剤	ハイエルクロップサイエンス株式会社
第12880号	サンケイデナポ5%エイト		サンケイ化学株式会社
第12881号	三明デナポ5%エイト		三明ケミカル株式会社
第12885号	日農デナポ5%エイト		日本農薬株式会社

■変更内容及び変更理由

【変更内容（今回の使用制限変更にかかると部分のみ）】

- ① 「はくさい」の使用時期を「収穫14日前まで」から「収穫21日前まで」に、使用方法を「散布」から「株元散布」に変更する。
- ② 「だいこん」の使用時期を「収穫7日前まで」から「収穫30日前まで」に、本剤の使用回数及びNACを含む農薬の総使用回数を「6回以内」から「4回以内」に、さらに使用方法を「散布」から「株元散布」に変更する。
- ③ 「キャベツ」の使用方法を「散布」から「株元散布」に変更する。

【適用表（今回の使用制限変更にかかると部分のみ）】

【変更前】

作物名	適用病害虫名	使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	NACを含む農薬の総使用回数
はくさい	ハスモンヨトウ ネキリムシ類	3～6kg/10a	収穫14日前 まで	3回以内	散布	3回以内
	ゴロキ ダングムシ	3～4kg/10a				
だいこん	ネキリムシ類	3～6kg/10a	収穫7日前 まで	6回以内		6回以内
キャベツ	ハスモンヨトウ ネキリムシ類	3～6kg/10a	収穫14日前 まで	3回以内		散布
	ゴロキ ダングムシ	3～4kg/10a				

【 変更後 】

作物名	適用病害虫名	使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	NACを含む農薬の総使用回数
はくさい	ハスモンヨトウ ネキリムシ類	3～6kg/10a	収穫 21 日前 まで	3回以内	株元散布	3回以内
	コオロギ タンゴムシ	3～4kg/10a				
だいこん	ネキリムシ類	3～6kg/10a	収穫 30 日前 まで	4回以内		4回以内
キャベツ	ハスモンヨトウ ネキリムシ類	3～6kg/10a	収穫 14 日前 まで	3回以内		3回以内
	コオロギ タンゴムシ	3～4kg/10a				

【 変更理由 】

登録維持に必要な追加の資料整備に時間と経費を要するため

平成21年8月14日

農薬登録情報（使用制限のかかるもの）

以下の農薬は、平成21年9月16日に使用制限となる登録の変更が予定されておりますので、関係機関等へ周知をお願いいたします。

登録番号	農薬名（商品名）	農薬の種類名	製造者名
第18191号	ローヌ・ブーランデナホ [®] ン水和剤50	NAC水和剤	ハイエルクロップサイエンス株式会社
第4491号	ホクコーデナホ [®] ン水和剤50		北興化学工業株式会社
第4497号	日農デナホ [®] ン水和剤50		日本農薬株式会社

■変更内容及び変更理由

【変更内容（今回の使用制限変更にかかると部分のみ）】

- ① 作物名「かき」、「もも」及び「茶」を削除する。
- ② 「りんご」の使用時期を「収穫30日前まで」から「収穫45日前まで」に、本剤の使用回数を「4回以内」から「1回」に、さらにNACを含む農薬の総使用回数を「4回以内」から「3回以内（満開後4週間目以降は1回以内）」に変更する。
- ③ 「りんご（国光（成木））、りんご（紅玉（成木））、りんご（旭（成木））、りんご（祝（成木））」の本剤の使用回数を「4回以内」から「2回以内」に、NACを含む農薬の総使用回数を「4回以内」から「3回以内（満開後4週間目以降は1回以内）」に変更する。
- ④ 「ぶどう」の使用時期を「収穫30日前まで」から「収穫60日前まで」に、本剤の使用回数及びNACを含む農薬の総使用回数を「2回以内」から「1回」に変更する。

【適用表（今回の使用制限変更にかかると部分のみ）】

【変更前】

作物名	適用病虫害名	希釈倍数	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	NACを含む農薬の総使用回数
りんご	クワコカイガラムシ ハマキムシ類	800倍	収穫30日前まで	4回以内	散布	4回以内
	オオワタコカイガラムシ	800～1000倍				
	ミドリヒメヨコバイ	1000～2000倍				
ぶどう	ブドウウラミキリ フタテンヒメヨコバイ	800倍		2回以内		2回以内
	フジコカイガラムシ	600～800倍		4回以内		
かき	カキノハタムシガ カキノリガ	800倍				収穫14日前まで
	シンクイムシ類 モモハモクドリガ					
茶	チャノホリガ ハマキムシ類	700倍	摘採21日前まで	1回	1回	

作物名	使用目的	希釈倍数	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	NACを含む農薬の総使用回数
りんご(国光(成木)) りんご(紅玉(成木)) りんご(旭(成木)) りんご(祝(成木))	摘果	800倍	満開後3週間頃	4回以内	散布	4回以内

【変更後】

作物名	適用病虫害名	希釈倍数	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	NACを含む農薬の総使用回数
りんご	クワコカイガラムシ ハマキムシ類	800倍	収穫45日前まで	1回	散布	3回以内 (満開後4週間目以降は1回以内)
	オオワタコカイガラムシ	800～1000倍				
	ミドリヒメヨコバイ	1000～2000倍				
ぶどう	ブドウウラミキリ フタテンヒメヨコバイ	800倍	収穫60日前まで			1回

作物名	使用目的	希釈倍数	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	NACを含む農薬の総使用回数
りんご(国光(成木)) りんご(紅玉(成木)) りんご(旭(成木)) りんご(祝(成木))	摘果	800倍	満開後3週間頃	2回以内	散布	3回以内 (満開後4週間目以降は1回以内)

【変更理由】

登録維持に必要な追加の資料整備に時間と経費を要するため

平成21年8月14日

農薬登録情報（使用制限のかかるもの）

以下の農薬は、平成21年9月16日に使用制限となる登録の変更が予定されておりますので、関係機関等へ周知をお願いいたします。

登録番号	農薬名（商品名）	農薬の種類名	製造者名
第14130号	ボーラーカット	ダイアジノン・NAC・PAP乳剤	日本農薬（株）

■変更内容及び変更理由

【 変更内容（今回の使用制限変更にかかると部分のみ） 】

作物名「りんご」を削除する。

作物名「大粒種ぶどう」における本剤の使用回数及び「大粒種ぶどう」「小粒種ぶどう」のNACを含む農薬の総使用回数をそれぞれ「2回以内」から「1回」に変更する。

【 適用表（今回の使用制限変更にかかると部分のみ） 】

【 変更前 】

作物名	適用病虫害名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	ダイアジノンを含む農薬の総使用回数	NACを含む農薬の総使用回数	PAPを含む農薬の総使用回数
りんご	ゴマダラカミキリ幼虫	200倍	200～350 L/10a	6～8月 （産卵初期～ 産卵最盛期直前） 但し収穫30日前まで	1回	樹幹部に 散布	4回以内 （休眠期から 芽出直後までは 1回以内）	4回以内	1回
	リンゴアザミウマ			6～8月 （産卵期～幼虫食入期） 但し収穫30日前まで					
大粒種ぶどう 小粒種ぶどう	ブドウトラカキ	200～ 300倍		発芽前 （休眠期）	2回以内 1回	散布	2回以内 1回	2回以内	2回以内

【 変更後 】

作物名	適用病虫害名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	ダイアジノンを含む農薬の総使用回数	NACを含む農薬の総使用回数	PAPを含む農薬の総使用回数
大粒種ぶどう 小粒種ぶどう	ブドウトラカキ	200～ 300倍	200～350 L/10a	発芽前 （休眠期）	1回	散布	2回以内 1回	1回	2回以内

【 変更理由 】

登録維持に必要な追加の資料整備に時間と経費を要するため。

平成21年8月14日

農薬登録情報（使用制限のかかるもの）

以下の農薬は、平成21年9月16日に使用制限となる登録の変更が予定されておりますので、関係機関等へ周知をお願いいたします。

登録番号	農薬名（商品名）	農薬の種類名	製造者名
第19533号	ヤシマブリックナック水和剤	フルバリネット・NAC水和剤	協友アグリ株式会社
第16842号	ナガセマブリックナック水和剤		長瀬産業株式会社

■変更内容及び変更理由

【 変更内容（今回の使用制限変更にかかると部分のみ）】

作物名から「もも」及び「茶」を削除する。

【 適用表（今回の使用制限変更にかかると部分のみ）】

【 変更前】

作物名	適用病害虫名	希釈倍数	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	フルバリネットを含む農薬の総使用回数	NACを含む農薬の総使用回数
もも	モモカビ類 シロイヌシカ	1000倍	収穫21日 前まで	2回以内	散布	2回以内	3回以内
	アブラムシ類	2000倍					
茶	チャノコカビ類 チャノイロアザミウマ チャノカ チャノトリヒメコバエ カザリハダニ	1000倍	摘採21日 前まで	1回			1回

【 変更後】

「もも」及び「茶」を削除。

【 変更理由】

登録維持に必要な追加の資料整備に時間と経費を要するため。

平成21年8月14日

農薬登録情報（使用制限のかかるもの）

以下の農薬は、平成21年9月16日に使用制限となる登録の変更が予定されておりますので、関係機関等へ周知をお願いいたします。

登録番号	農薬名（商品名）	農薬の種類名	製造者名
第18186号	ローヌ・ブーランミクロテック [®] 水和剤85	NAC水和剤	ハイテックロップサイエンス株式会社
第5129号	日産ミクロテック [®] 水和剤85		日産化学工業株式会社
第5131号	日農ミクロテック [®] 水和剤85		日本農薬株式会社
第5133号	ホクコーミクロテック [®] 水和剤85		北興化学工業株式会社
第11013号	三明ミクロテック [®] 水和剤85		三明ケミカル株式会社

■変更内容及び変更理由

【 変更内容（今回の使用制限変更にかかると部分のみ）】

- ① 作物名「かき」、「もも」及び「茶」を削除する。
- ② 「りんご」の使用時期（摘果以外）を「収穫30日前まで」から「収穫45日前まで」に、本剤の使用回数を摘果以外は「4回以内」から「1回」、摘果は「4回以内」から「2回以内」に、さらにNACを含む農薬の総使用回数を「4回以内」から「3回以内（満開後4週間目以降は1回以内）」に変更する。
- ③ 「ぶどう」の使用時期を「収穫30日前まで」から「収穫60日前まで」に、本剤の使用回数及びNACを含む農薬の総使用回数を「2回以内」から「1回」に変更する。
- ④ 「はくさい」の使用時期を「収穫14日前まで」から「収穫21日前まで」に変更する。
- ⑤ 「キャベツ」の希釈倍数を「800～1000倍」から「1000倍」に変更する。

【適用表（今回の使用制限変更にかかると部分のみ）】

【変更前】

作物名	適用病虫害名	希釈倍数	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	NACを含む農薬の総使用回数
りんご	モシクイガ	700～1300倍	収穫30日前まで	4回以内	散布	4回以内
	ハマキムシ類 クワコナカイガラムシ	1000～1500倍				
	シャクトリムシ	1300倍				
	キンモンハモクリガ	1200倍				
ぶどう	ブトウスカシハ クロヒメウムシ コガネムシ類	1000倍	2回以内	2回以内		
かき	フジコナカイガラムシ	1500倍	4回以内	4回以内		
もも	シクイムシ類	1200倍	3回以内	3回以内		
はくさい	ヨトウムシ アオムシ ハスモンヨトウ	800～1000倍	収穫14日前まで	3回以内		3回以内
キャベツ	ヨトウムシ アオムシ ハスモンヨトウ	800～1000倍	3回以内	3回以内		
茶	チャノホリガ チャノキイロアザミウマ ハマキムシ類 チャノミドリヒメコハバイ	1000倍	摘採21日前まで	1回	1回	

作物名	使用目的	希釈倍数	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	NACを含む農薬の総使用回数
りんご	摘果	1200倍	満開後2～3週間頃	4回以内	散布	4回以内

【変更後】

作物名	適用病虫害名	希釈倍数	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	NACを含む農薬の総使用回数
りんご	モシクイガ	700～1300倍	収穫45日前まで	1回	散布	3回以内 (満開後4週間目以降は1回以内)
	ハマキムシ類 クワコナカイガラムシ	1000～1500倍				
	シャクトリムシ	1300倍				
	キンモンハモクリガ	1200倍				
ぶどう	ブトウスカシハ クロヒメウムシ コガネムシ類	1000倍	収穫60日前まで	1回	散布	1回
はくさい	ヨトウムシ アオムシ ハスモンヨトウ	800～1000倍	収穫21日前まで	3回以内	散布	3回以内
キャベツ	ヨトウムシ アオムシ ハスモンヨトウ	1000倍	収穫14日前まで	3回以内	散布	3回以内

作物名	使用目的	希釈倍数	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	NACを含む 農薬の総 使用回数
りんご	摘果	1200倍	満開後2～3 週間頃	2回以内	散布	3回以内 (満開後4週 間目以降は1 回以内)

【 変更理由 】

登録維持に必要な追加の資料整備に時間と経費を要するため

平成21年8月14日

農薬登録情報（使用制限のかかるもの）

以下の農薬は、平成21年9月16日に使用制限となる登録の変更が予定されておりますので、関係機関等へ周知をお願いいたします。

登録番号	農薬名（商品名）	農薬の種類名	製造者名
第16839号	リンナックル水和剤	馬拉ソン・NAC水和剤	協友アグリ株式会社

■変更内容及び変更理由

【変更内容（今回の使用制限変更にかかる部分のみ）】

- ・ りんごの使用時期を「収穫30日前まで」から「収穫45日前まで」に変更し、本剤の使用回数を「4回以内」から「1回」に変更する。また、NACの総使用回数を「4回以内」から「3回以内（満開後4週間目以降は1回以内）」に変更する。
- ・ りんご（ふじ（成木））のNACの総使用回数を4回以内から「3回以内（満開後4週間目以降は1回以内）」に変更する。
- ・ 作物名「もも」を削除する。

【適用表（今回の使用制限変更にかかる部分のみ）】

【変更前】

作物名	適用病害虫名	希釈倍数	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	馬拉ソンを含む農薬の総使用回数	NACを含む農薬の総使用回数
りんご	シクイムシ類、ハマキムシ類、ギンモンハモグリガ	1000倍	収穫30日前まで	4回以内	散布	5回以内（休眠期から芽出直後までは1回以内）	4回以内
りんご（ふじ（成木））	摘果	500倍	満開2～3週間後	1回			
もも	アブラムシ類	600～1000倍	収穫14日前まで	3回以内			

【変更後】

作物名	適用病害虫名	希釈倍数	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	馬拉ソンを含む農薬の総使用回数	NACを含む農薬の総使用回数
りんご	シクイムシ類、ハマキムシ類、ギンモンハモグリガ	1000倍	収穫45日前まで	1回	散布	5回以内（休眠期から芽出直後までは1回以内）	3回以内（満開後4週間目以降は1回以内）
りんご（ふじ（成木））	摘果	500倍	満開2～3週間後				

- ・ 「もも」を削除。

【変更理由】

登録維持に必要な追加の資料整備に時間と経費を要するため。

平成21年8月14日

農薬登録情報（使用制限のかかるもの）

以下の農薬は、平成21年9月16日に使用制限となる登録の変更が予定されておりますので、関係機関等へ周知をお願いいたします。

登録番号	農薬名（商品名）	農薬の種類名	製造者名
第4749号	三共デナポン水和剤50	NAC水和剤	北海三共株式会社

■変更内容及び変更理由

【変更内容（今回の使用制限変更にかかると部分のみ）】

- ・ 作物名「りんご」を削除する。
- ・ 作物名「りんご（国光（成木））」を削除する。
- ・ 作物名「りんご（紅玉（成木））」を削除する。
- ・ 作物名「りんご（祝（成木））」を削除する。
- ・ 作物名「かき」を削除する。
- ・ 作物名「茶」を削除する。

【適用表（今回の使用制限変更にかかると部分のみ）】

【変更前】

作物名	適用病害虫名	希釈倍数	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	NACを含む農薬の総使用回数
りんご	ハマキムシ類	800倍	収穫30日前まで	4回以内	散布	4回以内
	クワコナカイガラムシ	800～1000倍				
	オオワタコナカイガラムシ	1000～2000倍				
かき	フジコナカイガラムシ	600～800倍	収穫30日前まで	4回以内		4回以内
茶	チャノホリガ ハマキムシ類	700倍	摘採21日前まで	1回		1回

作物名	使用目的	希釈倍数	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	NACを含む農薬の総使用回数
りんご（国光（成木）） りんご（紅玉（成木）） りんご（祝（成木））	摘果	800倍	満開後3週間頃	1回	散布	4回以内

【変更後】

削除

【変更理由】

登録維持に必要な追加の資料整備に時間と経費を要するため。

平成 21 年 8 月 14 日

農薬登録情報（使用制限のかかるもの）

以下の農薬は、平成 21 年 9 月 16 日に使用制限となる登録の変更が予定されておりますので、関係機関等へ周知をお願いいたします。

登録番号	農薬名（商品名）	農薬の種類名	製造者名
第15836号	サンケイスマナック水和剤30	MEP・NAC水和剤	サンケイ化学(株)

■変更内容及び変更理由

【 変更内容（今回の使用制限変更にかかると部分のみ） 】

りんごの使用時期「収穫 30 日前までを収穫 45 日前まで」、使用回数「3 回以内を 1 回」、NAC を含む農薬の総使用回数「4 回以内を 3 回以内（満開後 4 週間目以降は 1 回以内）」に変更。

【 適用表（今回の使用制限変更にかかると部分のみ） 】

【 変更前 】

作物名	適用病害虫名	希釈倍数	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	MEP を含む農薬の総使用回数	NAC を含む農薬の総使用回数
りんご	アブラムシ類	600～800 倍	収穫 30 日前まで	3 回以内	散布	3 回以内	4 回以内
	シクイムシ類 ハマキムシ類	600 倍					

【 変更後 】

作物名	適用病害虫名	希釈倍数	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	MEP を含む農薬の総使用回数	NAC を含む農薬の総使用回数
りんご	アブラムシ類	600～800 倍	収穫 45 日前まで	1 回	散布	3 回以内	3 回以内 (満開後 4 週間目以降は 1 回以内)
	シクイムシ類 ハマキムシ類	600 倍					

【 変更理由 】

登録維持に必要な追加の資料整備に時間と経費を要するため。